



阿賀野川流域では明治以降、大河を利用した様々な産業が発展して、日本の近代化に貢献し、昭和の高度経済成長を後押しする一方、阿賀野川沿岸では公害が発生し、問題は今も続いている。

新潟水俣病の公式確認からおよそ50年を迎える現在、これまでのいきさつを流域全体を舞台に見つめ直します。

草倉鉱山の川湊(明治後期／柏崎市立図書館所蔵小竹コレクション)

鹿瀬発電所(昭和3年／田辺修一郎氏所蔵)

昭和電工株鹿瀬工場(鹿瀬工場タイムス44号)

パネル巡回展 阿賀野川と銅山、ダム、そして高度成長 ～大河と近代産業が織りなした光と影～ の果てに

光と影の記憶をどう未来へつなげるか。

●パネル展開催スケジュール 2014.11/15～2015.4/8 阿賀野川流域の光と影の歴史をテーマとしたパネル展を、下記の各施設で開催します。〈観覧無料〉

期間	会場	時間	期間	会場	時間
11/15～11/30 *毎週木曜休館	狐の嫁入り屋敷	9:00～17:00	1/28～2/10 *毎週月曜・1/30休館	五泉市立図書館	9:30～18:30 (土・日 9:30～17:00)
12/3～12/16 *毎週月曜休館	阿賀野市立図書館	9:30～16:30	2/14～2/27 *2/23休館	新潟市秋葉区文化会館	9:00～22:00 (最終日は 17:00まで)
12/19～1/5	新潟市東区役所 南口エントランスホール	8:30～17:30	3/4～3/15 *3/9休館	水の駅「ビューフ島潟」	9:00～17:00 (入館は 16:30まで)
1/7～1/22 *毎週金曜休館	江南区文化会館内 江南区郷土資料館	10:00～19:00 (日・祝10:00～17:00) 最終日は 16:00まで	3/19～4/8	NEXT21 アトリウム	8:00～23:00

主催：新潟県 共催：新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町

企画
お問い合わせ先
一般社団法人
あがのがわ環境学舎
〒959-2221 新潟県阿賀野市保田 3866番地1 TEL&FAX 0250-68-5424

パネル巡回展に併設！

絵葉書と昔の写真展～セピア色の阿賀野川

明治から大正、昭和にかけての阿賀野川流域の様々な風物や暮らしが収められた貴重な写真展示を、今回のパネル巡回展に併設して開催します！



阿賀野川流域で織りなされた光と影の歴史を通じて

阿賀野川流域では明治以降、大河を利用した様々な産業が発展して、日本の近代化に貢献し、昭和の高度経済成長を後押しする一方、阿賀野川沿岸では公害が発生し、問題は今も続いています。新潟水俣病の公式確認からおよそ50年を迎える現在、これまでのいきさつを流域全体を舞台に見つめ直すため、光と影の歴史を描き出したパネル作品を4月上旬まで巡回展示しますので、どうぞご覧ください。併せて、明治から大正、昭和にかけての阿賀野川流域の様々な風物や暮らしが収められた貴重な写真展示「絵葉書と昔の写真展～セピア色の阿賀野川」も開催いたします。



本尊岩附近(田辺修一郎氏所蔵)



昭和電工(株)鹿瀬工場(沖田信悦氏所蔵)



鹿瀬ダム(沖田信悦氏所蔵)



草倉銅山(長谷川国一氏所蔵)

過去のパネル展示作品のご紹介（平成21～25年度）

※展示希望者には無料で貸し出し中! お問い合わせください。



■お問合せ先

一般社団法人あがのがわ環境学舎

TEL&FAX : 0250-68-5424

E-mail : aganogawa@niigata.email.ne.jp

阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業とは?

通称「阿賀野川え～とこだプロジェクト」(略称「FM事業」)。阿賀野川流域の各地域が今も続く新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい流域づくり」を目指して始まったプロジェクト。